

貸金業務取扱主任者

実施: 日本貸金業協会（内閣総理大臣指定試験機関）

合格＝資格保持者ではありません。登録・交付の手続きを終えてはじめて名乗る／業務に使うことができます。
必要書類の様式・提出先・受付方法は都道府県や単位会で異なるため、下の公式ページで必ずご確認ください。

手続きの流れ

1. 主任者登録の流れを確認する

試験合格後に貸金業務取扱主任者として登録するには、日本貸金業協会が実施する「登録講習」を受講したうえで、受講後6か月以内に主任者登録を申請する必要があります。

https://www.j-fsa.or.jp/chief/chief_regist/

確認済み（2026/7/22）

2. 登録講習を受講し書類を準備する

協会の登録講習を受講し、「主任者登録の手引き」と申請書式に沿って必要書類を準備します。登録手数料は、手引きに綴込みの銀行振込依頼書で払い込みます。

https://www.j-fsa.or.jp/chief/chief_regist/guidance.php

確認済み（2026/7/22）

3. 主任者登録を申請する

必要書類をそろえて日本貸金業協会へ主任者登録を申請します。登録の有効期間は登録日から3年で、更新の際にも登録講習の受講が必要です。

https://www.j-fsa.or.jp/chief/chief_regist/

確認済み（2026/7/22）

手続きの記録

申請書を提出した日	提出方法（窓口／郵送／オンライン）
納めた金額の合計	追跡番号・受付番号
登録証・免許証が届いた日	問い合わせ先の電話番号

登録したあとの期限

貸金業務取扱主任者は取得後も3年の有効期間があります。更新の申請締切は有効期限より前に設定されていることが多く、講習の受講が要る場合もあります。更新手続きの詳細は次のページにまとめています。

<https://qualor.net/renewal>

登録日を必ず控えておいてください（上の「手続きの記録」欄）。更新の期限は登録日から数えます。

本シートは公式ページと照合して整理していますが、最新性・正確性を保証するものではありません。要件・金額・提出先は改定されることがあります。
お手続きの前に必ず各公式サイト・各都道府県／単位会でご確認ください。Qualor は登録手続きの代行や完了の保証、法的な判断を行いません。
発行: Qualor（qualor.net）／2026年8月28日 時点 <https://qualor.net/exams/kashikin-shuninsha>